



学校だより

横浜市立釜利谷中学校
発行日 令和4年11月1日(火)
発行者 学校長 木村 典明
所在地 金沢区釜利谷南 3-5-1
電話 784-7311 FAX 783-9762

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamariya/>

学校教育目標

人との関わりを大切にします。(徳、公)
生きるための学びを大切にします。(知、開)
心と命を大切にします。(体、徳)

知…生きてはたらく知
徳…豊かな心
体…健やかな体
公…公共心と社会参画
開…未来を開く志

「人との関わりを大切にします」

校長 木村 典明

「すみません。今何時か教えてもらえますか?」「〇〇時だよ」「どうもありがとうございました!」小学生の頃、外で遊んでいると時間が分からなくなるので、通りがかりの見知らぬ大人の人に、時間を聞いて教えてもらっていました。当時腕時計を持っている小学生は自分の周りにはいませんでしたから。

「すみません。木村と言いますが、〇〇くんは居ますか?」「居ますよ」「すみませんが、替わっていただけますか?」友達の家で電話すると、大概家の人が出られるので、自分を名乗り、取り次いでもらっていました。昔は、携帯電話が無かったので、本人に直接電話をかけることができませんでしたから。

話は変わって、数年前のことです。同じ職場の若い人に仕事の電話をお願いしたところ、電話の前で固まっていて何か考え込んでいる様子なので、どうしたのかと声をかけると、「どう話そうかな、と思って。知らない相手と電話で話すの苦手なんですよ・・・」と。聞くと、その人はそれまでに知らない相手と電話で話をする経験をあまりしていなかったようです。

子どもは様々な体験を通して、経験値を積み重ねていきます。うまくいった経験や失敗した経験からどう対処すればいいかを学び、それを繰り返すことによって社会生活をしなやかに生き抜いていくスキルを蓄積していくものなのですが・・・。

21世紀は、テクノロジーの発達や色々なサービスの提供などによって生活様式が変わり、とても便利な世の中になりました。でも、便利になったがゆえに、「子どものうちに経験しておいてほしいなあ」ということを経験する機会が減ってきているのではないかと多くの大人たちが感じていることと思います。知らない人に道を尋ねる、店員さんにお金を崩してもらう、近所の人に挨拶をする、そんな些細な日常の体験から知らず知らずのうちに人と関わるためのスキルを身に付けていくのですが、なかなか難しくなっているようです。

釜利谷中学校では、「人との関わりを大切にします」を学校教育目標の一つとして掲げています。昔は高級で買えなかったものが安価で手に入るようになったり、20世紀には思いもつかなかったようなツールが開発されたりして、便利になった世の中だからこそ、子どもたちを育てるうえで大切にしたい理念だと思っています。



◇「新章開幕 ～釜利谷の祭り～」

文歌祭担当 浦崎 未菜

10月20日(木)、文歌祭(合唱発表の部)が開催されました。実に3年振りに校外で開催されることとなった文歌祭のスローガンは、「新章開幕～釜利谷の祭り～」^{ぶんかさい}。このスローガンには、コロナ禍の3年間で過ごしてきた生徒たちの、「今年から、新しい歴史を始める」という強い思いが込められていました。その思いを全校生徒に感じてもらおうと、実行委員の3年生が中心となって準備した開会式のオープニングセレモニー。直前まで忙しい合間を縫って、お神輿の設計からパフォーマンスの練習まで、本当に毎日、一生懸命に取り組んでいました。その甲斐あって、当日のセレモニーは大変な盛り上がりを見せ、スローガンに相応しい、印象深い幕開けとなりました。

今年の文歌祭は、全校生徒の誰もお手本を見たことがない中で、それぞれの学年で「あるべき姿」を求められるという、生徒にとって、とても難しい挑戦だったと思います。しかし、そんな状況にへこたれることなく、1年生から3年生、7組のどのクラスも堂々とした態度で、美しく伸びやかな歌声を会場に響かせてくれました。3年振りのはずなのに、誰も過去の文歌祭を見たことがないはずなのに、入場から退場までを、中学生らしく立派に取り組む生徒たちの姿を見て、行事は行えずとも、卒業していった先輩たちの日々の姿から引き継がれていた態度や思いは確かにあったのだと、感慨深い気持ちでした。

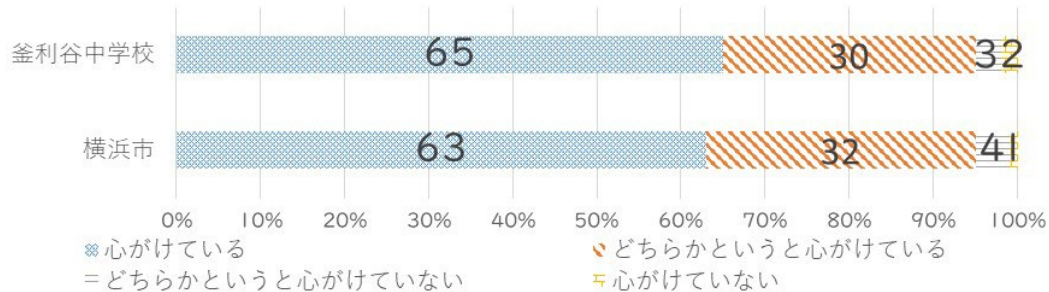
続く21日(金)の文化部発表の部では、合唱部、演劇部、吹奏楽部が素晴らしいパフォーマンスを、美術部が個性豊かな美しい作品を披露してくれました。どの部活も、発表をホールで行えない悔しさもあったことと思いますが、そんな気持ちを微塵も感じさせず、観客が楽しめるような工夫がたくさん詰まった、温かい気持ちを感じる素敵な発表をしてくれました。

文歌祭の後のメッセージカードには、各部・各クラスへの賞賛の言葉や、文歌祭実行委員への感謝の言葉、次は自分も委員として文歌祭を作りたいという熱い思いもたくさん書かれていました。これまでと違う形の、まさに「新章開幕」だった文歌祭。戸惑うこともたくさんあったと思いますが、クラスで、部活で、委員会で、それぞれ「一生懸命取り組むことの楽しさ」を実感できた文歌祭だったらいいなと思います。最後になりますが、保護者のみなさまのご理解、並びにあたたかいご支援をありがとうございました。今後とも生徒が活躍し輝ける学校であるよう、応援をどうぞ宜しくお願いいたします。

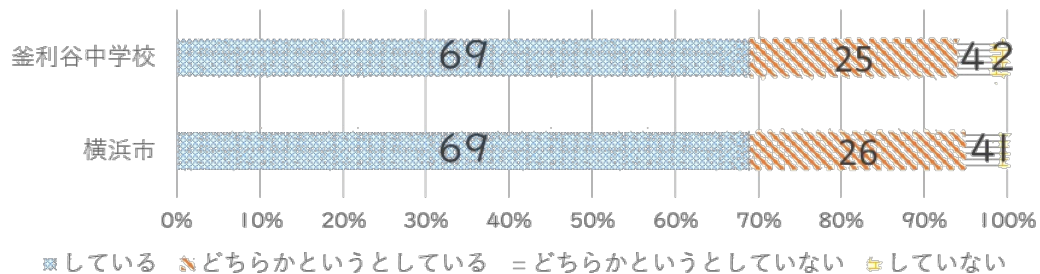
◇いただきます！ —「食事に関する調査」より—

昨年度、横浜市立中学校の2年生（現3年生）を対象に行われた、「食事に関する調査」（抽出調査）の結果を学校だよりで毎回お知らせしています。

【質問】あなたは、マナーを考え、食事をするのを心がけていますか。



【質問】あなたは、口に食べ物を入れたまま話をしない、食事にふさわしくない話をしないなど、食事のマナーを理解していますか。



学校ではコロナ禍で黙食が続いていますので、どの生徒もみんな静かに上品に食事ができています。ご家庭ではいかがでしょうか。

◇11月の主な予定



- 1日(火) 3年進路面談(最終日) 個別支援学級区合同宿泊学習(2日目)
- 2日(水) 市総合体育大会閉会式
- 3日(木) 文化の日
- 4日(金) 学習会 はまっ子読書の日
- 5日(土) 公開授業 学校運営協議会
- 7日(月) 振替休日
- 9日(水) 学習会
- 10日(木) 人との関りを大切にする授業
- 15日(火) 期末試験(~17日)
- 22日(火) 専門委員会
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 30日(水) 生徒委員会



次回の発行予定日は12月1日(木)です。